

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第1回)開催結果の概要

1. 日時：平成23年4月21日（木）10:00～12:00
2. 場所：合同庁舎2号館8階中西東会議室
3. 出席委員：第1部会 会長 今岡 務 広島工業大学環境学部
 第1部会 委員 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授
 第1部会 委員 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究科
 第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第：

- (1) 審査対象工事の全体説明
 審査対象工事件数・・・全4件
 <件数の内訳>
 ・技術提案の審査（入札前審査・・・1件）

表1【簡易型】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	1	-	-	-	1
計	0	1	0	0	0	1

- ・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・3件）

表2【標準型（I型）】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	0	1	1

表3【簡易型】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
電気設備	-	1	-	-	-	1
建築	-	1	-	-	-	1
計	0	2	0	0	0	2

(2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全4件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・3件）

表4 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	3	-
計	0	3	0

・評価項目・加算点の審査（特定前審査・・・5件）

表5 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	5	-
計	0	3	0

5. 主な意見の概要

（工事審査）

【広島南道路本川橋下部第3工事】

●鋼管矢板の品質耐久性の向上を求めた技術提案は今まで事例があったか。また、鋼管矢板は仮設でなく、本設であれば品質を技術提案項目として良いと考える。

→事例としては、橋梁下部工で鋼管矢板の品質を技術提案として求めたものがある。鋼管矢板は本設である。

（業務審査）

●【道路交通円滑化マネジメント業務：特定時審査】

・小数点以下の端数がある配点（4.8, 14.2等）があるが、整数にした方が分かりやすいのではないか

→地域精通度の評価（1点）をオプションで追加し、標準項目の配点から均等に減じたため、端数が生じたものである

・わずか1点のオプション項目を追加する意味は薄いのではないか

→1点は少ないようにも感じられるが、業務内容に鑑みインセンティブを与えたものである

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

日時：平成23年4月21日（木）10：00～
場所：合同庁舎2号館 8階議室

平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第1回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会